



8月



あつという間に8月です。猛暑日が続く、テレビでは、熱中症のニュースが報道されることが多くなりました。室内でも熱中症になりますので、エアコンの活用や水分補給をこまめに行い、熱中症にならないようにしましょう。また夏は、細菌の繁殖もしやすく、プール遊びで体の接触など、感染症が広がりやすい時期でもあります。子どもの体調管理に十分配慮し、早期発見・早期治療につなげたいですね。



多久市子育て支援センター “でんでんむし”
利用者 10,000人を達成！！

子育て支援センター “でんでんむし” は先月の7月5日に利用者1万人を迎えました。本当にご利用ありがとうございます！！
子育て支援センター “でんでんむし” は、これからもみなさんがゆったりとくつろげられる場、子育ての悩みの相談や子育てに関する情報を提供します。また、楽しいイベントや講演会、栄養相談会など開催していきます。子どもたちの笑い声やお母さん方の楽しい語らいが聞こえてくる支援センターを目指します。専門のスタッフがお待ちしております。どうぞお越しください。

～ 子育て支援センター「でんでんむし」の7月のイベントから ～

「たなばた会」 5日 5日は七夕会。親子で飾りを作ったり、短冊に願い事を書きました。さて、ママの願い事は…？「上手にたっちができますように…」「おともだちがたくさんできますように…」「げんきにおおきくなりますように…」「プラレールがたくさんあそべますように…」など、我が子に対して、思い思いの願いを書いて、笹に飾り付けました。楽しいひとときを過ごされました。参加ありがとうございました。

20日 「子育て講話 ～子どもの育ちと遊び～」
講師として佐賀女子短期大学の菅原航平先生をお迎えしました。お話の中で“遊びでできないこと、できないでいることは成長過程で重要。このことは相手に意思を伝えること、我慢する心を培うことにつながる”“子どもが安心して遊ぶには母さんのスキンシップが重要”という話が心に残りました。参加された方からも「スキンシップを大切に、見守りの目でたくさん、子どもと遊びたいと思いました。先生の優しい語り口調で一つ一つがずっと入ってきました。」などととても好評でした。

13日「子育てイベント～親子で一緒に遊びましょう～」
今回のイベントは、佐賀女子短期大学の学生さんが手作りのおもちゃを持ってきてくれました。手作りのおもちゃは、とても温かみがあり、子どもたちも大喜び！！学生さんと一緒に歌や手遊びなど、思い出に残るイベントとなりました。参加された方からも「手作りのおもちゃコーナーは様々な工夫がされており、子どもも興味津々でした。」「学生さんたちも子どもへの声かけや接し方など“さすが”という感じで安心して過ごせました。」などととても好評でした。

今月のメニュー

- 8日 10:30～「子育て講話」
 - ・演題:読み聞かせでつなぐ家族のこころ
 - ・講師:佐賀女子短期大学 教授 白根 恵子先生
- 9日 10:30～「ママカフェ」
- 14日 14:30～「食育相談会」
 - ・講師:佐賀女子短期大学 専任講師 小島菜実絵先生
- 21日 10:30～「お誕生日おめでとう」
- 30,31日 10:30～「子育てイベント(食育)」
 - ・内容:ピザをつくらう～親子で一緒にトッピング～
 - ・講師:佐賀女子短期大学 専任講師 小島菜実絵先生

※全ての講座、イベントで託児あります。
[Tel 0952-37-1117](みんな・いっしょに・いいな)

☆連絡先多久市児童センター内「子育て支援センター」☆